

ビルトインガスコンロをIHクッキングヒーターに 取り替え上のチェックポイント

確認するところ	現 状	対 応								
1.ワークトップ開口部の横幅×奥行の寸法を確認 	(1) 横幅→560mm、奥行→460mmが一般的 (2) 横幅→550mmがあります。 (3) 奥行→503mmがあります。 (4) 奥行→400mmがあります。(僅少)	⇒(1) そのまま対応できます。 (2) KZ-XP77W/XP77S/XP77K/XP76W/XP76S/XP57W/XP57S/XP56W/XP56S/XP37W/XP37S/XP36W/XP36S/XP26W/XP26S/CX77PW/CX77PS/CX77PK/CX76PW/CX76PS/CX57PW/CX57PS/CX56PW/CX56PS/CX37PW/CX37PS/CX36PW/CX36PS/CX26PW/CX26PS/PX77PS/PX76PS/PX57PS/PX56PS/RX37PS/RX36PS/W773S/W773K/W763S/W573S/W563S/W373S/W363S/W173S/W163S/PW773S/PW763S/PW573S/PW563S/XSF37W/XSF37S/XSF36W/XSF36S/XS37W/XS37S/XS36W/XS36S/LX7S/LH7S/LX6S/LH6S/R573SG/G33XST/G32EST/G32AST/G32AS/G32AK/G22CL3は、IHトッブプレート下本体後方左右のスペース(2カ所)を取り外せばそのまま取り替えできます。 ⇒(3) この場合、隙間ができますので別売部材の排気口ふた(AD-GFE01A)が必要です。 ⇒(4) ワークトップの開口部を60mm拡大カット								
2.ワークトップまでのコンロの高さと間口寸法を確認 	(1) 高さ220mmが一般的 (Aパターン) (2) 高さ300mmの商品があります。(Bパターン) (3) 高さ270mmの商品があります。(Bパターン) (4) 高さ250mmの商品があります。(Bパターン) (5)-1 高さ150~180mmの商品があります。(Cパターン) <small>※ガスコンロ下にフローキャビネットやガスオープン・ガスオープンレンジを設置している場合など</small> (5)-2 高さ220mmの商品でも、ガスコンロ下にガスオープン・ガスオープンレンジを設置している場合 (Cパターン) (6) 間口寸法600mm (7) 間口寸法が小さい(例:590mm) または大きい(例:700mm) 場合	⇒(1) そのまま対応できます。 ⇒(2) この場合、隙間ができますので別売部材の80mm用前パネルをご使用いただくか、現地で隙間かくしの対応をしてください。 ⇒(3) この場合、隙間ができますので別売部材の50mm用前パネルが必要です。 ⇒(4) この場合、隙間ができますので別売部材の25mm用前パネルをご使用いただくか、現地で隙間かくしの対応をしてください。 ⇒(5) 別売部材の置台が必要です。また、別売部材の台輪が必要な場合もございます。詳細は10ページを参照してください。 <small>※幅75cm、90cmの一体型フロアキャビネットの場合はAD-SKK60AKまたはAD-SKK60AWを使用してください。いずれも現場でフロアキャビネットの切り込み作業が必要です。置台、キャビネットは他SKメーカーキッチンに寸法が合わない場合があります。</small> ⇒(6) そのまま対応できます。 ⇒(7) 小さい場合、ロースタードアとサイドカバー(左右)が入りませんので取り替えできません。大きい場合、ロースタードアとサイドカバー(左右)の左右側面にすき間ができますので取り替えできません。								
3.ワークトップ前垂れ寸法の確認	● 前垂れ寸法 (1) 42mm以下の場合 (2) 42mmを超える場合(僅少) <small>※パナソニックホームズ製品には42mmを大きく超えるものがあります。</small>	⇒(1) 現行品は全て対応できます。 ⇒(2) 前垂れ寸法が42mmを大きく超えるワークトップには取り替えできません。								
4.ワークトップ開口部までの基準寸法を確認 	● 開口部 各メーカーごとの基準寸法(参考) <table border="1"> <thead> <tr> <th>メーカー</th> <th>基準(B)寸法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>リンナイ</td> <td>A+37とA+59</td> </tr> <tr> <td>ハーマン</td> <td>A+37とA+59</td> </tr> <tr> <td>パナソニック</td> <td>A+47±9</td> </tr> </tbody> </table>	メーカー	基準(B)寸法	リンナイ	A+37とA+59	ハーマン	A+37とA+59	パナソニック	A+47±9	基準寸法(B) A+45 ±5とは、IH本体前面とキャビネット前面が合致する許容寸法範囲です。 【例】 A=10の場合、B=48~70であれば、IH本体前面とキャビネット前面を揃えることが可能です。よってB=80の場合は、IH本体前面がキャビネット前面に対して10mm奥まります。
メーカー	基準(B)寸法									
リンナイ	A+37とA+59									
ハーマン	A+37とA+59									
パナソニック	A+47±9									

Aパターン

※ビルトインコンロから取り替え(1)の場合

Bパターン

※ビルトインコンロから取り替え(2)、(3)、(4)の場合

Cパターン

※ビルトインコンロから取り替え(5)の場合

Dパターン

※上記以外のパターン

パナソニック商品との取り替えはできません。

■特殊パターン

Eパターン

Fパターン

9ページをご覧ください。

※ガスコンロ・ガスオープンレンジからの買い替え時はガス栓の閉栓をガス事業者に依頼してください。下部がガスオープン・ガスオープンレンジの場合は排熱燃焼カムの関係で「H」組合せができませんので撤去してください。

開口部の穴寸法が大きい場合について
 (例えば、幅660×奥行460mmなど)
 開口部を所定の穴寸法(幅560×奥行460mm)に仕上げた部材を斡旋部材として用意し、設置できるようにしているキッチンメーカーもあります。詳細については、キッチンメーカーにお問い合わせください。